

令和7年度 京都府がんピア・サポーター養成講座(導入)

～手をとって共に行こう～

2人に1人ががんに罹患する時代、がんと向き合った経験をもつ方々の力が、今、求められています。この講座は、京都府内でがん患者支援活動に携わる人のための「学び合いの会」(裏面参照)への“入り口”としてのがんピア・サポーター養成講座です。

日時

令和7年7月30日(水)

午後1時30分から4時30分(受付 午後1時00分)

会場

京都府庁旧本館 会議室2-N(2階西側)

(所在地:京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町)

<アクセス> 京都市営地下鉄烏丸線「丸太町」下車、徒歩10分

対象者

がん経験者、がん患者家族・遺族(身近な人のがんと向き合った経験のある方)、がんピア・サポートに関心のある方 等

定員

24名(先着順)

受講料

無料

申込み

令和7年7月23日(水)まで 右記QRコード又は下記からお申込みください。

<https://www.pref.kyoto.jp/gan/pia.html>

プログラム

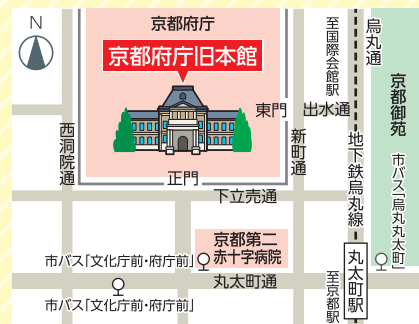
- ピア・サポートとは何か(NPO法人愛媛がんサポートおれんじの会理事長:松本陽子氏)
- 京都府のがん患者支援について(京都府健康対策課職員)
- よりよいコミュニケーションのために・模擬がんサロン(京都府がん患者団体等連絡協議会理事:竹内香)
- 京都府のがんピア・サポーター養成事業について(京都府がん患者団体等連絡協議会理事:竹内香)

主催

京都府がん患者団体等連絡協議会

共催

京都府



受講される前にご確認ください

※受講前に「厚生労働省委託事業 がん総合相談に携わる者に対する研修事業ピア・サポーター養成テキスト」を、お読みいただくことをお勧めします。テキストは下記からダウンロードすることができます。

<https://www.peer-spt.org/document/peer-spt/>

※養成講座受講後、簡単なレポートを提出していただきます。

※当日ご都合の合わない方は、後日オンデマンド視聴での受講も可能です。

参考資料

がん総合相談に携わる者に対する研修事業 <https://www.peer-spt.org>

お問合せ先

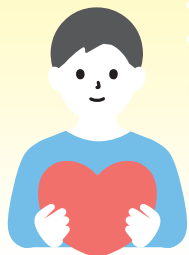
京都府健康福祉部健康対策課がん対策係

電話:075-414-4766

メール:kentai@pref.kyoto.lg.jp



京都府がんピア・サポーター養成講座（導入）を受講した上で、がんピア・サポーターの活動を希望される方は、下記「学び合いの会」（全5回）受講を経て、活動を開始していただくこととなります。



がん患者支援活動に携わる方のための 「学び合いの会」



※この講座は受講料（全5回：7,500円）が必要となります※

第1回

患者支援活動に必要な心がまえって何だろう。

日時：令和7年9月20日（土）午後2時から4時 場所：法輪寺（JR円町駅から徒歩約3分）
講師：矢後綾子氏（認定NPO法人オレンジティ副理事長）

第2回

京都府のがん対策とがん患者支援の現状を知ろう。（地域活動をもっとよくするために）

日時：令和7年11月2日（日）午後2時から4時 方法：オンライン（zoom）
講師：竹内理氏（NPO活動支援者）
京都府健康対策課職員

第3回

患者支援活動に必要な知識って何だろう。

日時：令和7年11月30日（日）午後2時から4時 方法：オンライン（zoom）
講師：野田真由美氏（NPO法人支えあう会「α」副理事長）
里見志穂氏（京都府立医科大学附属病院がん相談支援センター相談員（臨床心理士））

第4回

患者支援活動の行動基準を作ろう。（生きる基軸を考える）

日時：令和8年1月25日（日）午後2時から4時 方法：オンライン（zoom）
講師：佐藤恵子氏（京都大学医学研究科特任准教授）

第5回

私にできることは何だろう。（バウンダリーについて）（自分の体験を語る）

日時：令和8年3月7日（土）午後2時から4時 場所：法輪寺（JR円町駅から徒歩約3分）
講師：倉西宏氏（京都文教大学臨床心理学部准教授）
野田真由美氏（NPO法人支えあう会「α」副理事長）



主 催

京都府がん患者団体等連絡協議会

後 援

京都府

※zoomの操作はご自身でお願いします。

※各回とも事前課題（Googleフォーム）と受講後のレポート提出（Word）があります。全5回受講後に、受講後の活動について個別にカンファレンスを行い、京都府がん患者団体等連絡協議会が活動をサポートします。

※後日配信での受講も可能です。ただし、出来るだけオンタイムでの受講をお願いします。

※各回とも、若干の変更が生じる可能性があることをご了承ください。

「学び合いの会」2024年度受講生アンケートから

- 私に何ができるかなと思いながらの受講でしたが、受講させていただき何となくではありますが自分にも何かできることがあるかなと思っています。
- ピアサポートだけでなく、人生においても多くの学びを得ることができました。同じ境遇の方々と協力しながら、共に支え合い、貢献していけることがとても貴重で、これからの人生に活かしていきたいと強く感じています。
- 実際にピアサポーターとして活動しておられる方、行政の方、医学、心理学、哲学、などそれぞれのご専門や立場、ご経験から簡潔にわかりやすくお話しいただき、毎回聞き応えがありました。また、自分の活動のためにどう考えたらいいのか、イメージしやすい構成でした。

お問合せ先

京都府がん患者団体等連絡協議会 メール：harunorimi@hat.hi-ho.ne.jp